

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 4 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 21 年 1 月 8 日 (2009.1.8)

【公開番号】特開 2007-277979 (P2007-277979A)  
 【公開日】平成 19 年 10 月 25 日 (2007.10.25)  
 【年通号数】公開・登録公報 2007-041  
 【出願番号】特願 2006-107346 (P2006-107346)  
 【国際特許分類】

E 0 1 F 7/04 (2006.01)

E 0 2 D 17/20 (2006.01)

E 0 2 D 5/80 (2006.01)

【F I】

E 0 1 F 7/04

E 0 2 D 17/20 1 0 6

E 0 2 D 5/80 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 11 月 18 日 (2008.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

法面に非自立型構造物をロープで吊持するアンカーにおいて、アンカーが設置対象法面部位に対し 360 度の方位において直角状に埋設されていることを特徴とする法面の吊構造物用アンカー。

【請求項 2】

設置対象法面部位が上下方向に傾斜した面である請求項 1 に記載の法面の吊構造物用アンカー。

【請求項 3】

設置対象法面部位が上下方向に傾斜しかつ左右方向でも傾斜した面である請求項 1 に記載の法面の吊構造物用アンカー。

【請求項 4】

設置対象法面部位に据付けた打ち込みフィード用の架台を用いて埋設されたものである請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の法面の吊構造物用アンカー。

【請求項 5】

アンカーが垂鉛あるいはアルミ垂鉛合金メッキが施されているパイプアンカーである請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の法面の吊構造物用アンカー。